

済生会滋賀県病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名 (倫理委員会受付番号)	潰瘍性大腸炎（UC）患者における <i>Helicobacter pylori</i> 除菌治療が臨床経過に及ぼす影響に関する検討 (No.391)
当院の研究責任者	田中信
他の研究機関および各施設の 研究責任者	京都府立医科大学消化器内科・准教授 内藤裕二
本研究の目的	UC 患者における <i>H.pylori</i> 除菌治療の実態把握を目的として、多施設共同で、診療録ベースで <i>H.pylori</i> 除菌治療後の UC 患者の臨床経過を把握し、UC 診療指針の確立の一助となることを目指すものである。
調査データ該当期間	2008 年 1 月～2018 年 12 月までの期間
研究の方法 (使用する試料等)	●対象となる患者様 当院において <i>H.pylori</i> 除菌治療が実施された潰瘍性大腸炎の方 ●利用する情報 電子カルテに記入された項目 <i>H.pylori</i> 除菌治療が実施された潰瘍性大腸炎患者数を確認し、 <i>H.pylori</i> 除菌治療内容とその成功率、さらには、除菌治療時、除菌治療後 3, 6, 12 ヶ月後の疾患活動性（Lchitiger index）を評価します。
試料/情報の他の研究機関への 提供及び提供方法	多施設共同研究であり、上記の研究責任者に情報を提供します。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者様を直接特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会で発表する際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話番号：077－552－1221（病院代表） 所属・職名：消化器内科 担当者氏名：田中信